

野外活動

ハザードマップラリー



5~12月

時期



小学生~

対象



2時間~

時間

活動紹介

制限時間内に海拔表示などのチェックポイントを探します。活動を通してハザードマップの見方や災害時の対応について学ぶことができます。



ネイパル付近のチェックポイントを探して歩きます。



実際の海拔表示や標識をチェックポイントにすることで、自分の地域の標識への関心を高めます。

事前準備（持ち物）

1. 団体 救急道具
2. 個人 野外活動に適した服装や靴 雨具
 帽子 時計 タオル リュックサック
 虫除けスプレー 飲み物 筆記用具
3. 施設 バインダー 活動用シート

実際の活動（例）

《実施日まで》

1. ネイパル職員と打合せ（活動内容説明）
2. 活動場所の下見
3. 引率者による事前指導（グループ分け）
4. 事前準備、確認

《当日》

1. 活動場所の確認
2. 実施判断
・天候、体調、活動場所の状況等をもとに
3. 説明・用具貸出
・活動の流れ、安全、用具の説明
4. 活動実施
・ふりかえり
5. 用具返却

指導・安全確保

1. ネイパル職員が、説明や用具貸出を行う。
2. 引率者は、指導や安全確保を行う。
・人数や体調の確認をこまめに行う。
・分岐点に立ち、迷子を防止する。
・施設周辺の道路は交通量が多いため注意する。
・スズメバチやダニなどに刺されないよう注意する。

留意点

1. 安全を確保するとともに、グループ内の交流を深めるために、グループ行動を徹底する。



活動をした方の声 「自分のまちのハザードマップを見てみようと思いました。」